

13072		小学校家庭科教材研究 a、b		3 年次～	
		Research in Elementary School Home Economics Teaching Materials		後期	
				2 単位	
担当者	扇澤 美千子		履修可能学科	Pe	
			関 連 資 格	教職必(P e)	
サブタイトル					
授業内容・ねらい		家庭科教育は、衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通じて、家庭生活への関心を高めるとともに日常生活やものづくりに関する基礎的な知識や技術を習得し、生きる力を育み、生活の質の向上を目指す科目として非常に重要です。 ここでは、新しい学習指導要領の移行措置について解説し、再構成された4つの内容について理解を深めます。生活に関する種々の課題について理解し、さらにその課題解決を図る能力を育成するための指導法や題材設定について学びます。また、家庭生活を創造する能力と実践的な態度を育てるために設けられた項目についてその内容を吟味し、実際の授業でどう指導していくかを検討していきます。年間指導計画と指導案の作成・教材研究・プレゼンテーションの重要性・評価の方法なども取り上げます。			
授業計画		1. 学習指導要領の移行措置について 2. 中学校・家庭との体系化 3. 教材研究とプレゼンテーション 4. 年間指導計画と指導案について 5. 「A家庭生活と家族」の学習内容 6. 「B日常の食事と調理の基礎」の学習内容 7. 「C快適な衣服と住まい」の学習内容 8. 被服の基礎的な製作技法の習得 9. 「D身近な消費生活と環境」の学習内容 10. 実践的な態度を引き出す教材研究 11. 指導案の作成 12. 指導案によるプレゼンテーション 13. 学習指導のポイント 14. 家庭科の評価方法 15. 他教科との関わり			
教科書参考書		教)『小学校学習指導要領解説(家庭編)』 教)『小学校家庭科教科書』〈前期に小学校家庭科研究で使用したもの〉			
評価方法		レポート、授業態度、プレゼンテーション、出席状況、試験等を総合的に評価する。			
事前準備学習履修条件等					